

生活クラブ  
スタッフ  
提案の旅  
伊藤 望 企画

草原での  
乗馬体験も  
ご用意!

## 世界鉄道紀行! 憧れの大陸横断鉄路・

中国・北京ーモンゴル・ウランバートル個室寝台列車にご乗車!

# 悠久の大地を行く~千年の都・北京から草原の都・ウランバートルまで大地を駆け抜ける 6日間の旅



ゲルの外は降るような満天の星々~幻想的な光景に気が遠くなりそうです~



千年の都・北京の中心を占める故宮の全景

昔から中国シルクロード鉄道やシベリア横断鉄道は日本人の旅情をそそり、今でも頻繁にTV番組で取り上げられるなど人気です。2,30年前までは北京やハバロフスク等から長距離列車でヨーロッパを目指す若者は珍しくありませんでしたが、航空機直行便の価格が大幅に安くなった現在では、鉄道ファン以外の方が乗る機会も少なくなっています。特に団体ツアーでは、「体験乗車」等で短時間乗ることはあってもじっくり長時間乗ることはあまりありません。しかし長時間じっくり乗ってこそ長距離寝台の良さを実感できることと思います。さすがにモスクワまで7泊8日列車に乗るのには難しいですが、本ツアーでは北京ーウランバートル間1,553kmを31時間かけて完乗します!



中国ーモンゴルーモスクワを結ぶ国際寝台特急



長距離寝台特急に併設されている食堂車

今や世界の大都会の北京に到着後、まずは1日北京観光を楽しみます。そして翌朝、いよいよ北京駅から長距離国際特急の個室寝台列車に乗車して草原の国モンゴルの首都ウランバートルを目指します! 寝台特急といっても新幹線とは違い平均時速は50km/h程度。心地良い列車の揺れに身を委ね、車窓に広がる中国の大地やモンゴルの草原に思いを馳せながら丸一日以上、日本での忙しい日々をこの際一旦すべて忘れ、時の旅人となってください...

モンゴルではウランバートル近郊の2つの代表的な国立公園を訪ね、日本では考えられない雄大な大自然の中をハイキングしたり、遺跡や自然、野生動物、チベット寺院等を求めてアウトドア車で道なき道をドライブしたりします。巨大な亀の形をした「亀石」や、モンゴルのシンボルの超巨大なチンギスハーン像は見る者を圧倒し必見です! そして夜は、設備の整った遊牧民風のゲルキャンプにお泊りいただけます。夜起きてゲルの外に一步出れば、そこは誰もいない大草原の中、文字通り降るような満天の星空に包まれて本当に幻想的です! またもちろんウランバートルでもその内観光もいたします。東京から添乗員も同行しますので、お一人様でも安心してご参加いただけます。



ゲルキャンプの遊牧民たち(イメージ)

旅行期間	2019年6月25日(火)~30日(日) 羽田発・成田帰着予定
旅行代金	368,000円 ※1人部屋利用(寝台列車を除く)追加料金:30,000円(予定) ※ビジネスクラスをご希望の方は、ツアーお申込みと同時にご相談ください ※寝台列車は全て4人部屋コンパートメント(軟臥車・日本のA寝台に相当)の相部屋となります。個室手配はできません。
募集人員	20名様(最少催行人員10名様)
国際線利用のための諸経費	国際線利用のための諸費用:18,300円前後(1/24現在・航空燃料と為替相場の影響により変更になります)燃油サーチャージ:2,220円、羽田空港施設使用料・保安料:2,670円、国際観光旅客税:1,000円、海外空港等諸税計:2,410円

■添乗員/同行します。現地では日本語ガイドがお世話します。  
■食事/朝食5回 昼食4回 夕食5回(軽食・Box弁当・車内食を含む)  
■利用予定航空会社:中国国際航空・MIATモンゴル航空  
■利用予定ホテル:①北京:長富宮飯店(5つ星)、②テレジ:国立公園内ゲルキャンプ、④ホステイ:国立公園内ゲルキャンプ、⑤ウランバートル:フラーホテル(4つ星)  
※上記のホテルは現地の事情により、同等クラスのホテルに変更になる場合があります。  
※4月以降の北京ーモンゴル国際列車の時刻表は3月に発表されるため、大幅な時刻変更があった場合、本ツアーのスケジュールもそれに合わせて変更する場合があります。その場合、分り次第お申込みされた方にはご連絡いたしますのでご了承願います。  
※本ツアーは羽田空港出発・成田空港帰着と利用空港が往復で異なりますのでご注意ください。



超巨大なチンギスハーン像が皆さまを歓迎してくれます!

1	朝 :羽田空港07:00集合・08:30発予定、空路、直行便にて中国の首都・北京へ 午後:着後、現地ガイドと合流し、専用車で市内観光(天安門広場、故宮 等)へ 夕刻:市内レストランにて夕食後、市内のホテルへチェックイン 食事:朝・昼・夕・タ○【北京泊】
2	早朝 :ホテルにて朝食・チェックアウト後、北京駅へ 07:27発予定・国際寝台特急にて、モンゴルの首都ウランバートルへ 終日:車窓に広がる中国の大地とモンゴルの草原を眺めながら約31時間、ごゆっくりとお過ごし下さい 深夜:中蒙国境駅の二连浩特/ザミンウード駅着 ※線路幅が異なるため台車交換をするので4時間半程度停車しますまた当該で全員一旦下車し、バスボードを提示して出入国手続きおよび税関検査を受けます 食事:朝○・昼○(車内食)・夕○(車内食)【車中泊】
3	午後:14:35頃・ウランバートル駅着予定 着後、現地ガイドと合流し、専用車でウランバートルの東北約60kmにある草原保護地テレジへ 途中、モンゴルのシンボル・円巻の超巨大チンギスハーン像や、巨大な亀の形をした有名な「亀石」等見学 ※オプションで「乗馬体験」もお楽しみいただけます (1時間程度・現地支払い・予約40米ドル) 夕刻:着後、設備の整った遊牧民風のゲルキャンプにてチェックインし夕食 この時期は日没時刻が22時近くと相当遅くなるので、夕食後、キャンプ近くの草原で花を求めて簡単なハイキングまたは日没後暗くなるまでは、希望者は草原に降り注ぐ満天の星々をゲルの外でご堪能ください! 食事:朝○(車内食)・昼○(車内食)・夕○(車内食)【テレジ泊】
4	午前:朝食後チェックアウトし、モンゴル遊牧民の日常生活を説明する「ノマディックショー」見学 午後:昼食後、ウランバートル南西約95kmにあるホステイ国立公園へ 着後、ロシア製アウトドア車に乗り換えホステイ山脈を越えて、突厥時代の数多くの「人石」で有名なオウングウト遺跡へ 途中、運が良ければホステイ山脈に生息する多くの野生動物を見られるかも?!(ここには絶滅危惧種・世界最後の野生馬タビ(和名モウコノウマ)が生息していることでも有名です) 夕刻:国立公園内の設備の整った遊牧民風のゲルキャンプにてチェックインし夕食。 夜間希望者は、草原に降り注ぐ満天の星々をゲルの外でご堪能ください 食事:朝○・昼○・夕○【ホステイ国立公園泊】
5	午前:朝食後チェックアウトし、首都ウランバートルへ 着後、市内観光(スフバートル広場、民族歴史博物館 等) 午後:モンゴル風しゃぶしゃぶの昼食後、ウランバートルを代表するチベット仏教寺院・ガンダン寺の観音堂見学 夕刻:市内にて買い物、民族舞踊鑑賞後、モンゴル風ステーキの夕食 市内ホテルへチェックイン 食事:朝○・昼○・夕○【ウランバートル泊】
6	早朝:ホテル・チェックアウト後、ウランバートル空港へ 空路、直行便にて成田空港へ 午後:成田空港13:40着予定・解散 お疲れさまでした! 食事:朝○(Box弁当)・昼・夕・タ×

※寝台列車内のお食事は全て食堂車または車内調理の弁当となります。詳細は直前まで決定されません。  
※時刻改訂、天候状況または現地事情等により日程の一部が変更される場合があります。